

住民発おみごと！まるごと情報発信事業

取組に至る背景・事業の目的

村内にある様々な団体が地域づくり活動を行っているが、村内外への情報発信や各団体が保有する情報を共有できていないことが課題となっていた。このため、村内の複数の団体が協働して「麻績村民発の情報発信サイト」を構築・運営することにより、団体を越えた絆を築くことにより各団体の活動が一層活性化し、都市との交流に向けての総合力を上げ、魅力ある麻績村の活きた情報の発信や新たな地域づくり活動へ発展することを目指す。

事業内容

- 6月～7月本事業に参加する団体の募集
 - 参加8団体により24年8月から25年3月まで、月1回、専門家を招いて勉強会の開催（計8回）
- ＜勉強会内容＞
- ・ホームページの基礎
 - ・各団体の特徴や問題点のフリーディスカッション
 - ・各団体の特徴の拾い出し
 - ・ホームページイメージの検討
 - ・ホームページへの投稿方法習得
 - ・完成後の運営組織と管理の仕組み作り



【 2月勉強会の様子 】

事業効果

本事業の参加団体を、5団体を目標に呼び掛け、目標より多い8団体の参加が得られた。参加団体の特徴や問題点を互いに話す中で、各団体が情報発信の必要性を長年感じていたが、技術的・費用的に困難だったため実現に至らなかったことが、本事業で実現することができた。勉強会を通して、参加団体の情報交換が進み横のつながりが強まり、各団体が連携を取る気運が高まった。完成後のホームページ等の管理運営を行うために、参加団体により運営協議会を組織された。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

引き続き定期的な勉強会を開催し、ホームページのフォローや、各団体のコラボによる情報発信を進め、共同企画や連携を深める場にして、都市との交流や麻績村全体の情報発信などに生かしていきたい。今回参加した団体だけではなく、今後も参加団体を募り、総合力を高めていくような工夫と仕組み作りを続けていく。

【選定のポイント】

麻績村にある地域づくり団体8団体が、年間8回の勉強会を通じて、各団体の特徴や強みを洗い出し、より効果的な情報発信サイトが構築された点や勉強会を通して団体相互の情報交換が進み、各団体が連携するきっかけとなった点が評価できる。今後も団体間で情報を共有し連携を深めながら麻績村の多彩な情報を発信し、県内外の地域との交流が促進されることが期待できる。

団体名 麻績村サポーターOMIMO	事業タイプ ソフト事業
連絡先 090-9664-6725 (久保田)	事業費 1,019,400円
ホームページ http://www.omimo.info/omimo/	支援金額 807,000円